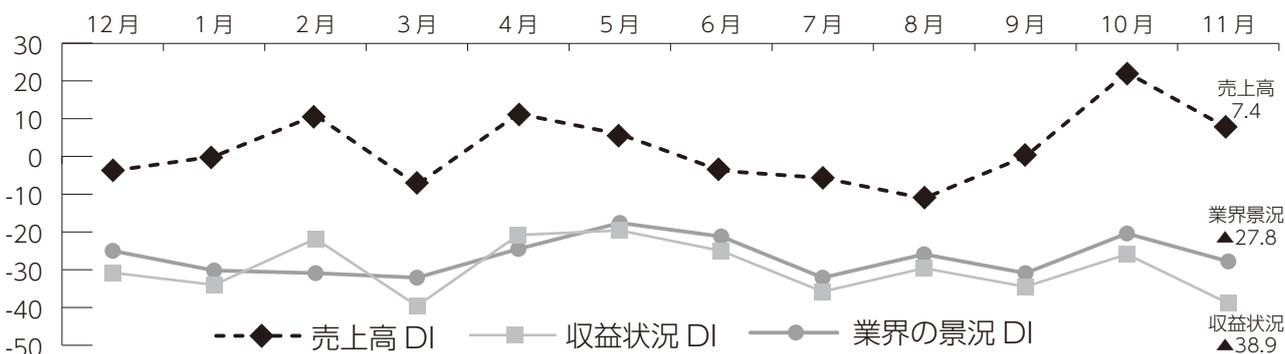


需要に底堅さがみられるも、 転嫁が追いつかず収益圧迫

概況

需要はコロナ流行前水準に戻りつつあるも、コスト上昇分に対する転嫁が追いつかず収益を圧迫。また、一部業種では人手不足による今後の受注機会の損失も懸念している。一方、サービス業では水際対策の緩和や全国旅行支援の効果による客足の回復で業況改善となった。

主要DIの推移（全体）



景況天気図（前年同月比）

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全業種平均	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
製造業	食料品	☀	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁
	繊維製品	☀	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁
	窯業・土石	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁
	機械・金属	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁
	その他	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
非製造業	卸売業	☀	☁	☀	☁	☁	—	☁	☁
	小売業	☁	☁	☀	☁	☁	—	☁	☁
	商店街	☁	☁	☀	☁	☁	—	☁	☁
	サービス業	☀	—	☁	☁	☁	—	☁	☀
	建設業	☁	—	☁	☁	☁	—	☁	☁
	運輸業	☁	—	☁	☁	☁	—	☁	☁



天気図は、各景況項目について調査月と前年同月を比較して、DI値を基に判断したものです。
DI値 = (増加・好転) - (減少・悪化) ÷ 回答数

コメント掲示板

《製造業》

食 料 品	<p>[パン] 売上は安定しつつあるも、商品値上げの影響で来客数は減少している。依然として人手不足が深刻な状況にある。</p> <p>[菓子] 売上高は増加しているが、原材料高騰を受け収益状況は悪化した。全国旅行支援の影響で観光地の人通りは多いものの、土産の購入量は少ない。</p> <p>[畜産食料品] 牛・豚の屠畜頭数は増加傾向にあり今後に期待が持てる。一方、電気料金の高騰が利益を圧迫している。</p>
織 維 製 品	<p>[織物] ゆかた等の和装合成繊維は、引き合いがなく極端に厳しい状況。一方、婦人服地は、コロナ流行前水準には程遠いものの、取引が増加しコロナからの立ち直りを感じる。</p> <p>[刺繍] 需要の高まりは感じるも、資材の値上がりが続く景況感は悪化している。</p> <p>[外衣・シャツ] 暖冬の影響か冬物重衣料の動きが良くなく、追加の引き合いもない。また、資材価格の値上がりが続く利益を圧迫している。</p>
窯業・土石	<p>[生コンクリート] 県内全域で出荷が不調となった。特に公共工事が多くを占める西毛・吾妻・多野地区での出荷量が大きく落ち込んでいる。セメント価格の値上がりを受け、県内すべての生コンクリート組合が来年からの転嫁を予定している。</p> <p>[コンクリートブロック] 手持ち工事量はあるものの、職人不足により施工が進まない。</p>
機 械 ・ 金 属	<p>[めっき] 自動車メーカーの減産に伴い、関連の受注が低迷している。また、原材料・燃料価格高騰により製造経費が上昇し、収益状況は悪化している。</p> <p>[機械金属（高崎市）] 自動車のEV移行の動向を注視しながら、変革への対応を検討する企業がみられる。原材料高騰については影響は大きいものの、ある程度は転嫁できている。</p> <p>[半導体設備] 部品不足が解消され上向きに。来年3月までは需要の高まりが見込まれるが、それ以降の需要の動向を不安視。</p>
そ の 他	<p>[製材] 製品の荷動きは悪い上、販売価格は緩やかに下落しており、売上高は減少。</p> <p>[印刷] 用紙価格の3度目の値上げが表明がされており、影響を不安視している。</p> <p>[ゴム製品] 原材料高騰を受け、価格転嫁の交渉を行う企業が増加している。</p>

《非製造業》

卸 売 業	<p>[各種商品（前橋市）] コロナによる経済停滞に加え、原材料並びに人件費等のコスト増加及び人材確保が課題となっている。</p> <p>[再生資源] 鉄屑は海外からの引き合いは低調で国内相場に割高感がみられ、「国内高・海外安」の状況が続いている。古紙については、新聞・雑誌古紙の発生量の減少が深刻。</p>
小 売 業	<p>[家電] テレビの売れ行き悪化に加え、冬物家電の動きもよくなく、全体的に市場の冷え込みを感じる。物価高騰が消費マインドの低下を招いているように感じる。</p> <p>[生花] 秋の叙勲用の祝い花の動きが良かったが、中旬以降はコロナ再拡大で祝賀会等がキャンセルになり需要は落ち込んだ。</p>
商 店 街	<p>[高崎市] コロナは拡大しつつあるものの、比較的賑わいがみられる。イベントも例年並みの集客力を保ちコロナ前に戻りつつあるが、団体利用での宴会は見送られ飲食店は厳しい状況にある。</p> <p>[渋川市] 地域電子通貨「渋Pay」の運用が12月から始まる。導入キャンペーンでポイントが30%多く付与されるため、今後の消費拡大に期待する。</p>
サ ー ビ ス 業	<p>[草津温泉] 全国旅行支援によって首都圏からの宿泊客が多く、平日であっても賑わいがみられ、売上は増加した。しかし、食材・燃料・人件費価格が上昇しており、利益が圧迫される旅館も少なくない。また、春節のインバウンド需要に高まりがみられる。</p> <p>[不動産取引] 不動産物件の問い合わせは上昇傾向にあり、契約件数の増加を期待。</p>
建 設 業	<p>[塗装工事] 免税事業者においては、資格や保険等の体制整備の遅れで、ゼネコンや公共工事へ参入できず受注量が減少している。さらに、インボイス制度への対応を懸念。</p> <p>[建設] 公共工事では資材価格の高騰により入札不調となっているほか、受注企業が増額変更を要望する案件が増加している。</p>
運 輸 業	<p>[一般貨物運送] 運送に関しては、野菜類は前年並み、飲料水は少なかったものの、資材・食料品の出荷量が順調で前年並み水準となった。働き方改革による労働時間規制は、仕事があっても配送できない状況を招きかねないため、今後を不安視している。</p> <p>[貨物軽自動車運送] 食料品関連及びドラッグストアへの配送が増え、全体として売上増加となり、収益状況も好転した。</p>

※本調査は、情報連絡員55人の報告を取りまとめ、その概要を示したものです。